燦たり 四中 学校たより 磨き合う

1月らしく書き初めしてみました

15限目

1月24日(金)

継続することの大切さ。

何事も、あきらめず、前向きに!

冬休み明けの集会では、生徒たちに、1mmの紙を何回折りまげたら、厚さが富士山をこえるか?という問題から成長曲線の話をし、何に対しても"あきらめず"に、やり続けることが大切だ"、といった話をしました。今回は、その関連の話になります。

これから先、目標をもって何かをしようとすれば"、当然、うまくいかないことが出てきます。それは当たり前のことです。むしろ、**目標を立て、計画通りに進んで結果が出るなんてことは、まれなケース**だと思います。やることの多くがうまくいかなかったり、行き詰ったり、もうだめだ!と思うことにぶつかります。そして、そのような状況になると落ち込む時があります。でも、それは、あなたが努力しているからです!!『これだけ頑張ったのに、結果が出ないや』『予想以上にうまくいかないや』『努力がむくわれてほしいよ』このように感じるのは、あなたが努力している証拠なんです。何も努力しない人は、絶対こういった気持ちにはなりません。だから、そんな時に落ち込む時は、**胸を張って落ちこんでください!!** そして、落ちこんでいるあなたを、あなた自身が受け入れてください。そして、『きっと次はうまくいく!』と前向きに考えて進んでほしいのです。『うまくいく』という根拠は何もなくても、**希望を持ち続けて前向きに考えていれば、不思議となんとかなることが多い**のです。

その最たる例が、ケンタッキーフライドチキンのカーネルサンダースさん。

そう、あの白いおじさんです。↗

↗彼の人生は、成功してうまくいっては時代の流れで破産して無一文になり…を繰り返して、うまくいかないことの連続だったそうです。そんな状況で、なんと、65才になって彼はフライドチキンの作り方を売る、という方法を考え、お店に売りこみに行くのですが、当然その頃ではそんな発想は受け入れられず、1000軒以上もの店に断れながらも、『次はわかってくれるはず』『次はきっとうまくいく』と希望を持ち続け、売りこんだそうです。あきらめず、前向きに考えて挑戦し続けたそうです。その結果、皆さんも知っているように、今では海をこえ、日本の中でも1200軒以上もの店があります。すごいですよね!!だから、**『挫折するのは当たり前、それを次に生かして進んでいくんだ!』**という気持ちを持ってください。

集会の時には大谷選手の話をしましたが"、サッカーのクリスティアーノ・ロナウドや、バスケのマイケルジョーダン、野球のイチローといった名を残した人たちに共通していることは、とにかく地道なことをコツコツ、長期的に努力し続けていることなんです。皆さん、華やかで、天才的なイメージで表にはあまり出ませんが、ひたすら地道な努力を継続しつづけ、すばらしい結果を出しているんです。そして、結果を出した後でも、さらにまだし続ける…。これが真似すべきことなんです!! イチローが、現役時代に言っていたこと。

『夢や目標を達成するには、ひとつしか方法がない。それは小さなことを積み重ねることだ。』

学校では、答えのある問題しか解きません。しかし社会に出たら答えのない問題や課題と戦っていくことになります。当然、答えがないので不安にもなるし、悩みます。でもそれに打ち勝つには、まずやること!そして、うまくいかなくても、希望をもって工夫しながら続けることが大事です。今はその訓練期間です。何事にも挑戦し、成長曲線の急激に上がるところ「覚醒」まで、やってみましょう!!

生徒のみなさんからもお便りください

返信よろしくお願いします。